



風の子

糸魚川市立木浦小学校

H30 学校だより No.18

平成31年2月8日発行



よふかし鬼

春遠からじ

寒中お見舞い申し上げます。いかがお過ごしでしょうか。インフルエンザが猛威を振っています。健康にくれぐれもご留意ください。

寒波が、寄せては返す波のように繰り返してやってきて風雪をもたらします。それでも、日脚は確実に伸びてきています。立春を過ぎると、陽ざしの暖かさから、少しずつ春に近づいていることを予感させます。昨秋、希望の春を夢見てみんなで植えたチューリップの球根は、知らぬ間に雪の中からたくさん顔をのぞかせていました。サクラソウは株を大きくしながら、ピンク色の花を可憐に咲かせています。

ゆずり葉

富永 浩文

2月5日（火）の全校朝会で次のような話をしました。そのお話は「ゆずり葉」です。

玄関に飾った正月のしめ飾りを片付けながら、名前がわからない葉っぱがついているのを見つけました。細長いつやのある葉っぱです。これは何の葉っぱかなと調べてみました。すると、その葉っぱはゆずり葉であることがわかりました。正月のしめ飾りに使われるからには何か縁起のいい葉っぱであるに違いないと、さらに調べてみました。

ゆずり葉は、今ある葉の上に新しい葉をつけ、どんどんとそれを繰り返します。古い葉は、新しい葉が茂るのを待って落葉します。その姿から、代々家が栄えていく、子孫繁栄を意味している木なのだそうです。



ゆずり葉は校長室の窓の外に葉を茂らせ立っています。しかも、1年間ずっと緑の葉を茂らせているように見えます。しかし、実際は葉っぱを少しずつ落とし、命のリレーをしながら代替わりをしていたのだとわかりました。

学校の花壇の所にゆずり葉の木をなぜ植えたのでしょうか。私は、おそらく次のように願ってあえてゆずり葉を植えたのだと考えます。学校は毎年4月に新しい1年生を迎え、次の年の春3月に6年生を中学校に送り出します。他の学年も、1年ずつ学年が上がります。6年生はリーダーとして学校を引っ張り、まとめ、支えてくれています。しかし、6年生はやがて卒業します。6年生がいなくなって木浦小学校の良き伝統が途絶えてしまつては大変です。6

年生は5年生にリーダーとしての役割を引き継ぎ、5年生が自分たちの代わりができることを見届けて卒業していかなければなりません。同じことがそのほかの学年にも言えることです。5年生は4年生に、4年生は3年生に、2年生は1年生に、1年生は新しい1年生にそれぞれ引き継ぎ、学年を譲っていくのです。正にゆずり葉です。木浦小学校が長い伝統を守り、伝えていくために



も、ゆずり葉のようにリレーを続けていきましょう。新しい葉が茂ると古い葉は枯れ落ちる

2月になりました。学力テストは終わりましたが、まだ学習は残っています。一生懸命学年のまとめをしながら、6年生が安心して卒業していくことができるように、5年生から1年生までは次の学年に向けた準備をしましょう。6年生は、5年生以下にしっかり見本を示しながら引き継いでください。

最後に、河合翠明という人の「ゆずり葉」という詩を紹介して終わります。これは、昭和46年～平成13年の6年生の教科書の教材として使われました。先生方も習いましたし、皆さんのおうちの方も習っていると思います。（校長室前にも掲示しました。）

ゆずり葉

かわい すいめい
河井 酔茗

子供たちよ。これはゆずり葉の木です。このゆずり葉は 新しい葉が出来ると
入り代わってふるい葉が落ちてしまうのです。

こんなに厚い葉 こんなに大きい葉でも 新しい葉ができると無造作に落ちる。新しい葉に命を
ゆずって。

子供たちよ お前たちは何を欲しがらないでも すべてのものがお前たちにゆずられるのです。
太陽のめぐるかぎりゆずられるものは絶えません。

輝ける大都会も そっくりお前たちがゆずり受けるのです。読み切れないほどの書物も みんな
お前たちの手に受け取るのです。幸福なる子供たちよ お前たちの手はまだ小さいけれど。

世のお父さん、お母さんたちは 何一つ持ってゆかない。みんなお前たちにゆずってゆくために
いのちあるもの、よりよいもの、美しいものを、一生懸命に造っています。

今、お前たちは気が付かないけれど ひとりでいのちは延びる。鳥のようにうたい、花のよう
に笑っている間に 気が付いてきます。

そしたら子供たちよ。もう一度ゆずり葉の木の下に立って ゆずり葉を見る時が来るでしょう。

寒さを吹き飛ばせ！ 縄跳び大会

2月1日(金)



3分、5分と、決められた時間内に、どれだけたくさん前回し跳びができるか計測したり、綾跳びやサイドクロス、二重跳びなど、自分の得意技を披露したりしました。さらに、縦割り班で3分間の大縄に挑戦しました。声をかけ合い心を一つに取り組みました。

インフルエンザは外！ 福は内！

2月1日(金)



節分の由来、追いつたい鬼の発表に続いて豆まきを行いました。

ようこそ新1年生 学校は楽しいよ！ 移行学級から 2月5日(火)



新しい1年生が学校に親しみをもち、入学への意欲を高められるように、1，2年生がボーリングや魚釣りなどの活動を考え、優しく世話しながらふれあいました。2人の新1年生も、すぐにうちとけ、意欲的に活動をしました。とても楽しかったようです。1，2年生もそのことに充実感をもったようです。4月の入学を、心から待っています。

見守りに感謝します。 民生委員・児童委員さんとの懇談会



地域にお住まいの3人の民生委員・児童委員さんをお招きして、第2回の懇談会を行いました。学習の様子を見ていただいたり、教育活動を紹介したりして子どもたちや学校の様子を理解いただきました。3人の委員さんからは、日頃から子どもたちを指導、支援していただいております。色々な面から学校に対するご感想、ご意見をいただきました。これからの教育活動に活かして参ります。

※インフルエンザ流行のため、今号に掲載の顔写真は、全てマスクで覆われています。